

久しぶりの同期会

第13期OB 清水 亮輔
(第15期大学院生)

2018年1月13日、小野晃典研究会第13期同期会 with 小野晃典先生 (+第12期生数名) を開催いたしました。卒業時に渡すことが出来なかった卒論集を小野先生に渡すべく、第13期生が集まり、現役時代以来の同期会を開催する運びになったのです。初めは、小野先生と第13期生だけの予定だったのですが、見届け人兼盛り上げ役として、第12期生の先輩方も駆けつけてくださいました。

小野ゼミを卒業してから早1年。久しぶりという感覚はあまりなかったのですが、よくよく考えてみると、1年ぶりに会う同期や2年ぶりに会う先輩もちらほら。先輩や同期は、現役時代から変わっているのかなと考えましたが、結局、みなさん、現役時代のときと全く変わらず。飲み会の雰囲気も昔と全く変わらぬままであり、この同期会を通じて、まるで、第12期第13期の現役時代に戻ったかのような懐かしさや楽しさを味わうことが出来ました。私も酔っぱらっていましたが、何について話したかは全然覚えていませんけど、とりあえず、小野先生や先輩方とワインなどのお酒を大量に飲んだことと楽しかったことだけは覚えています。

そういえば、小野先生、第12期の先輩方、同期が揃った飲み会で、盛り上がった飲み会は、すごく久しぶりの気がします。謝恩会の際は、第12期第13期みんなで盛り上がるというような雰囲気ではなかったし、後期の飲み会は、先輩方は、基本的にお通夜状態でしたし…。今回の同期会を通じて、改めて、数ある小野ゼミの飲み会の中でも、小野先生、第12期の先輩方、同期が揃った飲み会が、1番楽しいように思います。次回の飲み会は、仕事で参加できなかった人や遠方住みの人も巻き込んだうえで、第12期第13期の現役時代のように、つるのやで開催してみたいものです。



同期会を楽しむ著者
(著者は右から2番目)



酔っぱらって肩を組む著者
(著者は右から2番目)



同期会の集合写真（著者は左列奥から2番目）



2次会の集合写真（著者は最後列左から3番目）